



2022年10月27日

各 位

会 社 名 株式会社エイチーム
代 表 者 名 代表取締役社長 林 高生
(コード番号：3662)
問 合 せ 先 執行役員 社長室長 光岡 昭典
(TEL. 052-747-5573)

上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年7月31日時点において、プライム市場における上場維持基準に適合しない状態となりました。下記のとおり、上場維持基準の適合に向けた計画を作成しましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2022年7月時点におけるプライム市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式時価総額については基準に適合していません。当社は、下表のとおり、流通株式時価総額に関しては2025年7月末までに上場維持基準に適合するために、次の通り各種取組みを進めてまいります。

	株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (基準日時点)	7,684	105,598	76	53.3
上場維持基準	800	20,000	100	35
計画書に記載の項目			○	
計画期間 (適合しない項目について記載)			2025年7月末	

※当社の適合状況は、東証が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組みの基本方針

当社がプライム市場に上場維持することは、当社に関わるステークホルダーのみなさまからの信頼獲得や事業成長につながり、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上において、不可欠であると考えております。当社は、“Ateam Purpose”として「Creativity × Tech で、世の中をもっと便利に、もっと楽しくすること」を社会的意義と定め、各事業セグメントの成長戦略などを着実に進め、更なる事業成長を進めていく方針であります。また、企業認知度の向上と株主還元の在り方を見つめ直し、積極的なIR活動の推進及びコーポレートガバナンスの一層の充実を図り、プライム市場上場維持基準への適合を実現します。

3. 課題及び取組み内容

プライム市場上場維持基準の適合に関して、当社は流通株式時価総額が基準値に達しておらず、この主たる要因は当社の業績低迷に伴う株価下落によるものと考えております。2022年7月期では、主にエンターテインメント事業での新規タイトルの開発及び運営への投資により、営業利益が前期比で大きく減少し、想定以上の売上高成長を達成することができませんでした。そのため、当社は流通株式時価総額の増加に向けた株価向上のため、2025年7月期にかけて以下3点に取り組んでまいります。

① 業績回復

大型投資を行ったことに起因する、2022年7月期の一時的な利益率悪化に伴う株価低迷を受け、2023年7月期は、利益率の回復に努め、2024年7月期以降は売上高の再成長に注力してまいります。具体的な取組みとしましては、新型コロナウイルス感染症に伴うリモートワークの拡大に合わせ、オフィスの縮小を進めるなど固定費の最適化を進め、社内体制の再構築及び収益率の改善に取り組んでまいります。また、今後エンターテインメント事業では既存ゲームアプリの効率的な運用を進めるとともに、NFT ゲームやメタバースといった新領域でのゲームアプリを創出し、売上高の再成長を目指します。一方、ライフスタイルサポート事業では中期的な収益向上に向けて顧客基盤の統合及び共通ブランドの構築により、堅調な売上高・利益成長を実現してまいります。

② コーポレートガバナンスの強化

持続的な成長と中長期的な企業価値向上のため、経営の公正性・透明性を確保するとともに、取締役会及び監査役会による内部統制の強化並びにコーポレートガバナンスコードの基本原則に沿った各種施策の実施、取締役会の実効性評価・分析・改善に継続的に取り組んでまいります。

③ IR活動の更なる充実

当社の強みや事業方針、さらには将来における成長可能性を評価いただくことで、より多くの投資家に当社株式への投資を検討いただけるよう、以下の取組みを中心に市場との対話をより一層推進してまいります。

a. 非財務情報の英文開示の充実

b. サステナビリティへの取組み等、非財務情報を含めた適示・任意開示の推進

- c. 投資家との対話機会の増加（個人・機関投資家向け説明会、スモールミーティング、1on1ミーティング等の実施）

当社は、以上の取組みを着実かつ継続的に実践し、流通株式時価総額についてプライム市場上場維持の基準を充足させるべく努力し、ステークホルダーの皆様のご期待に応えられるよう尽力してまいりますので、今後ともより一層のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

以 上